

“鍛えて、ほめて、伸ばす！子どもの可能性”

～「鍛ほめ福岡メソッド」展開中！～



福岡教育事務所・社会教育室

ささぐり総合型地域スポーツクラブ スイミング教室

12月15日（金）に、篠栗町のスポーツ担当者とともに、ささぐり総合型地域スポーツクラブのスイミング教室の見学に行きました。

ささぐり総合型地域スポーツクラブ（平成24年設立）

☆基本理念

「スポーツを日常に」

生涯を通じ、自分たちのライフスタイルに合わせ、幼児から高齢者まで、誰もが気軽にスポーツを生活の中に取り入れられる町づくりに寄与する。

「篠栗町からオリンピック選手を」

各種競技団体と協力・連携を高め、選手育成を目的としたプログラムを提供する機会や場をつくる。

☆設立までの経緯

篠栗町内にスイミングクラブが存在しないということから、水泳指導を中心としたクラブ設立が検討され、篠栗町の支援のもと、創設に至った。

篠栗町のベンタナヒルズ篠栗プールで、毎週木・金の夕方に、幼児コース、小学生コースの2つの教室が展開されています。この日は、小学生コースを見学しました。習熟度別に2つのグループに分かれ、10名ほどの子どもに対し、2名の先生が指導にあたっていました。子どもたちは、プールに入ってきた時からみんな笑顔で、教室を楽しみにしているようでした。子どもたち同士、とても仲がよく、楽しそうに会話をする様子が印象的でした。レッスンが始まると、先生のアドバイスをよく聞きながら、一生懸命練習に励んでいました。先生たちも、子どもたち一人ひとりの能力にあわせ、補助をしたりお手本を見せたりしながら、熱心に指導にあたっていました。

クラブの基本理念にあるように、水泳を中心に、スポーツを生活の中に取り入れることができる環境をつくっているささぐり総合型地域スポーツクラブ。今後も、クラブの活動が更なる活性化を図りながら継続していけるよう、篠栗町とともに支援をしていきたいと思えます。



【小学生スイミング教室の様子】